

モニタリング結果報告書（平成25年度下半期）

施設	四季の森公園
指定管理者	横浜緑地・西武造園グループ
指定期間	H21.4.1 ～ H27.3.31
施設所管課	都市公園課（横浜川崎治水事務所）

今期の指定管理者の管理運営状況（1～6の結果を踏まえた総合評価）

B

（総合評価の基準）

- A：極めて良好な管理運営状況である。
（「1 管理運営等の状況」を含むAが3つ以上で、CとDが1つもない場合）
- B：良好な管理運営状況である。
（Cが1つ以下でDがない場合）
- C：一部改善が必要な管理運営状況である。
（Cが2つ以上の場合。または、Dが1つの場合）
- D：抜本的な改善が必要な管理運営状況である。
（Dが2つ以上の場合）

<p>< 1 管理運営等の状況 > 実施計画の提案に基づき、地域ボランティアと共に近隣小学生に稲作、廃材利用したクラフトなどを行い、里山の魅力を伝えるイベント等を実施するなどの取り組みをし、また、イベント活動なども積極的に行い、事業計画通りの内容の取り組みを実施したため、B評価とした。</p> <p>< 2 収支状況 > 収入支出については、主に計画以上の植物管理、清掃管理等を行ったことによる支出の増はあるものの、対収支計画比で±5%以内、対収支計画比で収支差額3.2%の減と概ね良好な収支状況であったため、B評価とした。</p> <p>< 3 利用状況 > 今期の利用者数の目標対比および前年対比は、平成24年の桜の開花時期が3月と例年よりかなり早まり利用者数が大幅に伸びたため前年対比が大幅減となったが、目標対比が減ではあるが±5%以内のため、B評価とした。</p> <p>< 4 利用者の満足度 > アンケート結果からも、公園の満足度は非常に高く、A評価とした。</p> <p>< 5 苦情・要望等 > 苦情・要望等に対する対応状況は良好であるため、B評価とした。</p> <p>< 6 事故・不祥事等 > 特段の事故等は発生していないので、B評価とした。</p> <p>< 今後の方針等 > 今後も引き続き地域等と連携しイベント等の開催による積極的なサービス向上を行うとともに、維持管理面においては、強風時等の倒木・落枝等がないような安全な樹木管理に一層努めてもらいたい。</p>

1 管理運営等の状況

評価

B

（評価の目安）

- A：事業計画、仕様書等の内容を上回る事業を実施した。
- B：概ね事業計画、仕様書等の内容どおりに事業を実施した。
- C：事業計画、仕様書等の内容のうち、一部の事業を実施していない。
- D：事業計画、仕様書等の内容のうち、半数以上の事業を実施していない。

(1) 事業の実施状況

	提案内容	実施状況等
1 （指定管理業務）	<ul style="list-style-type: none"> ○里山とのふれあい ・里山の多様な動植物と出会える公園をめざす ・里山資源を生かしたイベントなどによって四季折々の魅力を伝える 	<ul style="list-style-type: none"> ・希少種の保護育成を行い、ガイドや図鑑等により公園の魅力を伝えるよう努めた。 ・地域ボランティアと共に近隣小学生に稲作、廃材利用したクラフトなどを行い、里山の魅力を伝えるイベント等を実施した。

	提案内容	実施状況等
2 (指定管理業務)	○地域とのとの関わりなど ・誰もがわかりやすい情報を提供する ・地域との連携を強化する ・地域と共に安心安全で、愛される公園づくりをめざす	・所長自ら自然紹介、ヒガンバナガイドを行うなど、愛される公園づくりの努力を行っている。 ・QRコード付樹名札や管理方法等の説明版を整備した。 ・障害者対象のイベントを企画し意見収集した。また、乳幼児を持つ母親が集まる施設にイベントなどの意見収集をした。
3 (指定管理業務)	○環境への配慮 ・里山リサイクルを实践 ・省エネルギーを实践 ・5Rの環境配慮型公園管理運営を推進	・間伐材をカントリーヘッジ、杭、チップ化して舗装材に利用した。 ・省エネのため、噴水や流れは雨天等に応じてこまめに止めた。 ・農薬を使わずにたたきふるい落とす方法でアメリカシロヒトリの駆除を行った。
4 リストから選択		
5 リストから選択		

(2) 月例報告書による確認状況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
10月	11月8日	11月28日	○	○	○	無	
11月	12月10日	12月27日	○	○	○	無	
12月	1月10日	1月24日	○	○	○	無	
1月	2月10日	2月28日	○	○	○	無	
2月	3月10日	3月26日	○	○	○	無	
3月	4月10日	5月14日	○	○	○	無	

※基本協定書上の月報等提出期限

翌月

の 10 日まで

2 収支状況

評価 B

(評価の目安)

収支計画（支出額）と比較して

- A：収支状況が良好である（収支差額のプラスが10%以上）。
 B：概ね計画どおりの収支状況である（収支差額がプラスマイナス10%未満）。
 C：計画と異なり、収支差額に10%以上20%以下のマイナスが生じている。
 D：計画と異なり、収支差額に20%を超える大幅なマイナスが生じている。

単位：千円

		収入額（自主事業収入は除く）				支出額		収支差額
		指定管理料	利用料金	その他収入	収入合計		うち納付金	
募集時の県積算額 (参考)		87,053	0	12,723	99,776	99,776		0
年度計画	前年度	78,330	0	11,000	89,330	89,330	0	0
	上半期	39,097	0	6,587	45,684	45,684		0
	下半期	39,233	0	4,413	43,646	43,646		0
	今年度	78,330	0	10,000	88,330	88,330	0	0
	上半期	39,194	0	6,000	45,194	45,194		0
	下半期	39,136	0	4,000	43,136	43,136		0
通年実績	上半期合計	39,194	0	6,406	45,600	44,874		726
	対収支計画比	0.0%		6.8%	① 0.9%	② ▲ 0.7%	③	1.6%
	10月	5,261	0	712	5,973	6,232		▲ 259
	11月	8,410	0	917	9,327	9,841		▲ 514
	12月	5,950	0	514	6,464	6,789		▲ 325
	1月	6,010	0	452	6,462	6,078		384
	2月	5,320	0	224	5,544	5,171		373
	3月	8,185	0	855	9,040	10,068		▲ 1,028
	下半期合計	39,136	0	3,674	42,810	44,179	0	▲ 1,369
	対収支計画比	0.0%		▲ 8.2%	① ▲ 0.8%	② 2.4%	③	▲ 3.2%
通年合計	78,330	0	10,080	88,410	89,053	0	▲ 643	
対収支計画比	0.0%		0.8%	① 0.1%	② 0.8%	③	▲ 0.7%	
参考	前年度 下半期実績合計	39,233	0	4,335	43,568	47,569		▲ 4,001
	対前年度 下半期実績比				▲ 1.7%	-7.1%		

※その他収入の内容 駐車場収入

注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しない。

収支状況に関する確認等

確認項目	[参考] 上半期	下半期	通年	収支計画と異なる理由等
① 収入の増減（収支計画対比±10%以上）	×	×	×	
② 支出の増減（収支計画対比±10%以上）	×	×	×	
③ 収支差額のマイナス（収支計画収支差額対比）	×	○	○	特に枯損木処理を多く行うなど、当初予定していた以上の植物管理を行ったことにより支出が増え、収支差額にマイナスが生じたもの。

<参考>

本施設について県が支出した（する）計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費等
 基本協定において、県が負担することとしている修繕費等： 30万円以上

	金額（千円）	工事箇所・内容（金額）
上半期	499	身障者用トイレ引き戸補修工（499千円）
下半期	357	放送設備修理工（357千円）
合計	856	

今期に行った資本的な収入及び支出等の状況

	金額（千円）	内容
収入	0	
	0	
	0	
	0	
支出	0	
	0	
	0	
	0	
積立等	0（期首）	
	0（期末）	

収入：定期預金の取り崩し、借入れによる収入等

支出：車両の購入、施設の増改築、定期預金の積立て等

積立等：施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等

3 利用状況

評価 B

(評価の目安)

今年度下半期利用者数が、
目標対比増減率で

- A : 105%以上
- B : 95%以上～105%未満
- C : 85%以上～ 95%未満
- D : 85%未満

目標利用者数等を設定していない場合、前年同期対比増減率で

- A : 105%以上
- B : 95%以上～105%未満
- C : 85%以上～ 95%未満
- D : 85%未満

入所施設等定員がある場合、定員比で

- A : 100%
- B : 90%以上
- C : 80%以上
- D : 80%未満

	利用者数	前年同期利用者数	前年同期対比増減率
10月	60,154 人	112,704 人	53.4 %
11月	51,414 人	52,091 人	98.7 %
12月	32,442 人	30,671 人	105.8 %
1月	34,669 人	33,224 人	104.4 %
2月	23,780 人	34,092 人	69.8 %
3月	54,462 人	54,270 人	100.4 %
合計	256,921 人	317,052 人	81.0 %

	利用者数	前年同期利用者数	目標利用者数 (または定員数)	目標(定員) 対比増減率	前年同期 対比増減率
下半期計	256,921 人	317,052 人	262,000 人	① 98.1 %	② 81.1 %
上半期計	353,077 人	371,166 人	309,000 人	① 114.3 %	② 95.2 %
合計	609,998 人	688,218 人	571,000 人	① 106.9 %	② 88.7 %

※目標値の設定の有無

	設定している	
期間	半期ごと	その他の場合の期間
基準	過去数年間平均	その他の場合の基準

利用状況に関する確認等

確認項目	[参考] 上半期	下半期	通年	理由及び対応策
① 目標対比±5% (目標値対比増減率105%以上または95%以下)	○	×	○	
② 前年対比±5% (前年同期対比増減率105%以上または95%以下)	×	○	○	平成24年の桜の開花時期が3月と例年よりかなり早まり利用者数が大幅に伸びたため、平成25年度3月の利用者数がそれに比較して減となった。

<参考>

施設の最大利用可能人数

	ビクタセンター	駐車場					合計
定員(1日あたりの延べ人数)	40	234					274
年間利用可能日数	359	359					
最大人数	14,360	84,006	0	0	0	0	98,366
半期	7,180	42,003	0	0	0	0	49,183

※複数の施設がある場合は個別に記入する。

4 利用者の満足度（アンケート結果）

評価 A

(評価の目安)

「満足」（4段階評価及び5段階評価の場合、上位2段階）と答えた割合が

A：80%以上

B：60%以上～80%未満

C：40%以上～60%未満

D：40%未満 又は（A～Cにかかわらず）「不満足」と答えた割合が50%以上

－：今期は実施していない

	とても 良い	良い	普通	悪い	とても 悪い	合計	上位2段階 の割合
総合満足度の回 答結果	31	9	0	2	0	42	40 (96.0%)
〔参考〕 上半期結果	55	33	5	4	0	97	88 (91.0%)

※今年度の実施予定

上半期 6 回

下半期 4 回

その他

※配布・回収件数

配布 42 件

回収 42 件

回収率 100.0% %

※実施方法

利用者等に配布

5 苦情・要望等

評価 B

(評価の目安)

A：要望等を積極的に把握して改善を行う等、サービス向上を図った。

B：指定管理者に起因しない苦情・要望等があったが、適切に対応した（苦情・要望等がない場合も含む）。

C：指定管理者に起因する苦情・要望等があったが、適切に対応した。または、指定管理者に起因しない苦情・要望等があり、適切に対応していない。

D：指定管理者に起因する苦情・要望等があり、適切に対応していない。

報告件数

下半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	簡易アンケート等	
上段：報告件数 下段：報告件数のうち所管 課受付分	9 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	22 (0)	33 (0)
〔参考〕上半期結果	4 (0)	1 (0)	1 (0)	2 (2)	0 (0)	8 (2)

苦情・要望等への対応

リストから選択

分野	概要	対応状況
施設・設備		
職員対応		
事業内容	公園から市道に折れた枝が伸びている	即日対応した
その他	犬の糞の始末をしない人、リードをつけない人がある	園内放送、巡回時の注意を強化

※ 指定管理者に起因するものは必ず記載。その他、苦情・要望等への対応を行ったものを記載。

6 事故・不祥事等

評価

B

(評価の目安)

- A : 事故・不祥事等を防止するために積極的に取り組み、事故等が発生しなかった。
- B : 軽微な事故・不祥事等が発生したが、適切に対応した（事故等が発生していない場合も含む）。
- C : 事故・不祥事等が発生したが、適切に対応した。または、軽微な事故・不祥事等が発生し、適切に対応していない。
- D : 事故・不祥事等が発生し、適切に対応していない。

発生状況及び対応状況

該当なし

発生日	事故等の概要	原因・問題点	指定管理者の対応状況・改善策等

随時モニタリングの実施状況

該当なし

実施日 (事故発生日)	経緯・調査内容	調査結果等
()		
()		
()		